

【主要戦績】 男子組手 荒賀龍太郎

所属：荒賀道場 1990.10/16生



1990

10/16 誕生 父・荒賀正孝、母・みどりのもと、京都府亀岡市に生まれる

1993

3歳 荒賀道場 道場を経営している父のもとで空手を始める

2001

小学5年生 第1回全日本少年少女(全少)5年生男子組手優勝

2002

小学6年生 第2回全日本少年少女(全少)6年生男子組手優勝(2連覇)

2003

中学1年生 第11回全国中学生選手権(全中)個人組手3位

2005

中学3年生 第13回全国中学生空手道選手権大会(全中)個人組手優勝

2006

京都外大西高入学 高校1年生 第33回インターハイ優勝 第61回兵庫国体優勝

2007

高校2年生 第26回全国高校選抜優勝 第34回インターハイ優勝(2連覇) 第62回秋田国体優勝(2連覇) 第5回世界カデット(トルコ) -75Kg優勝

2008

高校3年生 第27回全国高校選抜優勝(2連覇) 第35回インターハイ優勝(3連覇) 第63回おおいの国体優勝(3連覇) 第18回世界選手権(東京・日本武道館)団体組手出場

2009

京都産業大学入学 大学1年生 第53回全日本学生選手権優勝 第64回新潟国体(成年重量級優勝(4連覇)) 第37回全日本選手権優勝

2010

大学2年生 第54回全日本学生選手権優勝(2連覇) 第65回千葉国体(成年男子組手重量級優勝(5連覇)) 第16回アジア競技大会(中国・広州)2位 第20回世界選手権(セルビア)個人組手出場

主な記録まとめ

- 【世界選手権】 出場5度(金1・銀2)
- 【アジア選手権】 出場4度(優勝3回)
- 【プレミアリーグ・シリーズA】 優勝11回
- 【18年7月~東京五輪予選シリーズ】 11大会出場(優勝2回・メダル獲得7度)
- 【ワールドゲームズ】 出場2度(金1・銀1)
- 【アジア競技大会】 出場3度(金2・銀1)
- 【全日本選手権】 優勝5回

★自宅前の電柱が自主練習の相手。電柱に向かって突き蹴り練習も



2011

大学3年生 第66回山口国体(成年重量級優勝(6連覇)) 第39回全日本選手権優勝(2回目)

2012

大学4年生 第55回全日本大学選手権団体組手優勝(京都産業大学) 第67回ぎふ国体(成年重量級優勝(7連覇)) 第21回世界選手権(フランス・パリ)2位 第40回全日本選手権2位

2013

京都産業大学卒業 ワールドゲームズカリ大会(コロンビア)優勝 ★世界規模のシニア大会での初優勝 第68回東京国体(成年重量級)2位 ワールドコンバットゲームズ2013(ロシア)2位 第12回アジア選手権(UAE・ドバイ)優勝

2014

プレミアリーグ沖縄優勝 第17回アジア競技大会(韓国・仁川)優勝 ★2大会連続の決勝の負け。決勝後に父親が選手控室に押しかけて大喝 第42回全日本選手権優勝(3回目) ★優勝インタビューで「もう、負けたくない。そう決めたんで」

2015

第13回アジア選手権(横浜)優勝 第70回わかやま国体(成年重量級優勝(8回目)) 第22回世界選手権(ドイツ)2位 ★2大会連続の決勝の負け。決勝後に父親が選手控室に押しかけて大喝 第43回全日本選手権優勝(4回目2連覇)

2016

プレミアリーグパリ優勝 第23回世界選手権(オーストリア)優勝 ★悲願の初優勝。究極の落ち着き、精神力で無双状態 第44回全日本選手権優勝(5回目3連覇) ★天覧試合で、男子組手史上最多タイに並ぶ5度目の日本一に

2017

プレミアリーグパリ優勝 第24回世界選手権(マドリード)初戦敗退 ★相手に対策され0-6の完敗。ここから不調と囁かれる

2018

第15回アジア選手権(ヨルダン)優勝 第18回アジア競技大会(ジャカルタ)優勝(2連覇) プレミアリーグモロッコ2位 第15回アジア選手権(ウズベキスタン)3位

2019

プレミアリーグ東京優勝 ★地元の声援で久々V 第24回世界選手権(マドリード)初戦敗退 ★相手に対策され0-6の完敗。ここから不調と囁かれる

2020

プレミアリーグパリ 2位 ★負傷しながらも、五輪本番のライバル・アクタス(トルコ)に勝って五輪代表へ

2021

